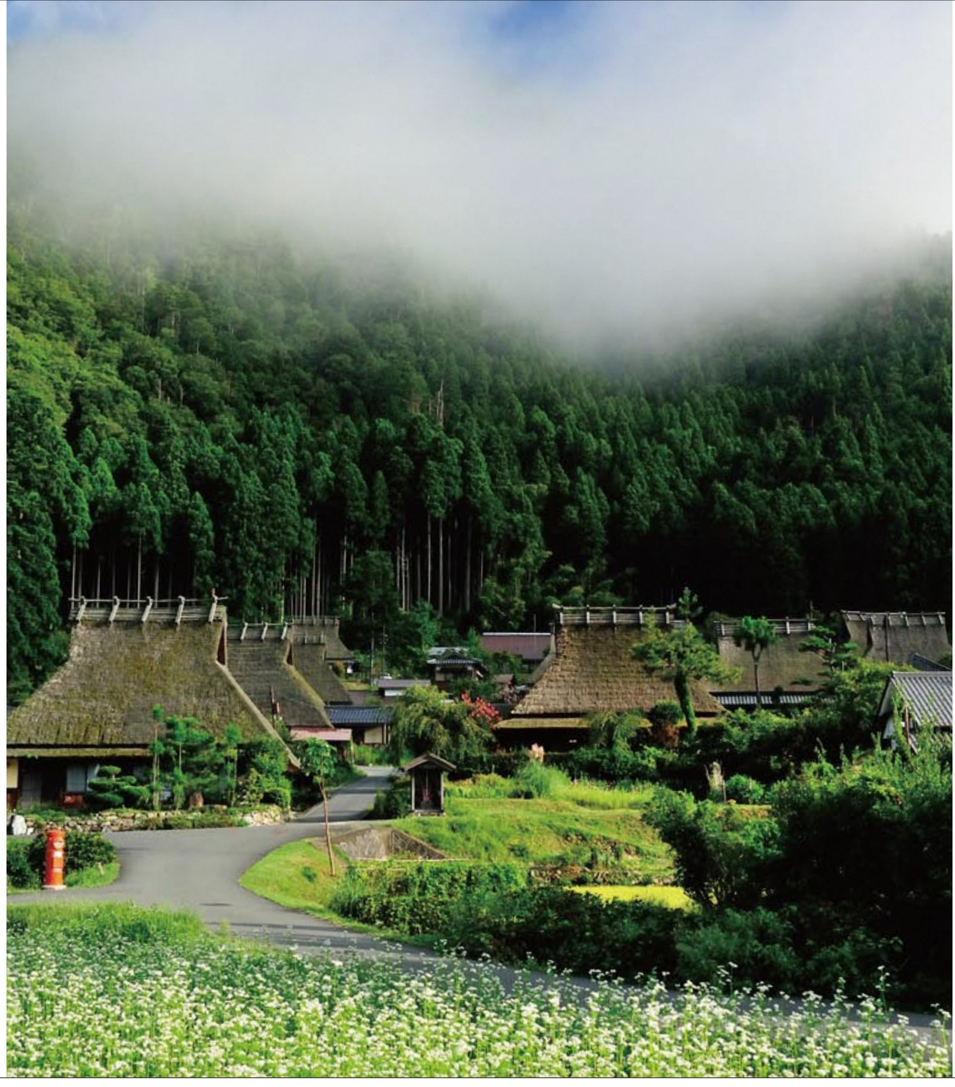
美山かやぶきの里　散策マップ

Walking map of Miyama kayabuki no sato

国の重要伝統的建造物群保存地区
北集落



景観を守り伝えていくこと

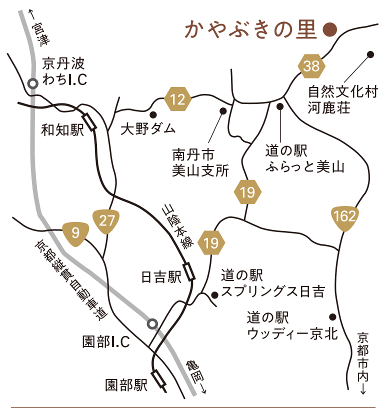
平成5年に北村かやぶきの里は、「日本の原風景を残すところ」として評価され、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。景観を支える農村の暮らしを守りながら、生活をしています。毎朝、お地蔵さんに花を供えるおばあさん。畑仕事の手を休め、野菜の様子や世間話に花を咲かせる村の人たち。屋根の上から聞こえる元気な声は茅葺職人さん。今も昔も変わらぬ暮らしが保存を支えています。私たちは、四季折々の美しい自然景観と日本の原風景を守り、未来へと引き継いでいきます。

かやぶきの里へのアクセス

●京都駅より電車とバス
JR山陰本線（嵯峨野線）約45分、日吉駅より南丹市営バスへ乗り換え約50分「かやぶきの里」バス停下車。

●京都駅より直通バス
京阪京都交通：
「京都美山線」（予約優先、季節限定）
※詳細は美山ナビのホームページをご覧ください。

●お車で
①園部インターチェンジより（約40分）
京都縦貫自動車道「園部インターチェンジ」下車、府道19号線から美山町へ。
②京都市内より（約1時間20分）
京都市内より国道162号線（周山街道）を北上し美山町へ。
③京丹波わちインターチェンジより（約50分）
京都縦貫自動車道「京丹波わちインターチェンジ」下車、国道27号線に進む。升谷交差点から府道12号線に入り、静原交差点から国道162号線、安掛交差点で府道38号線に入る。


かやぶきの里
←宮津
京丹波わちI.C
和知駅
大野ダム
南丹市美山支所
道の駅ふらっと美山
自然文化村河鹿荘
山陰本線
京都縦貫自動車道
日吉駅
道の駅スプリングス日吉
道の駅ウッディー京北
園部I.C
園部駅
亀岡↓
京都市内↓
38
12
19
162
27
9

駐車場

●駐車料金
観光バス（大型・中型）2,000円／台
マイクロバス 1,000円／台
普通自動車 500円／台
バイク 200円／台

●駐車場営業時間
夏季（4月－11月）：9時－17時
冬季（12月－3月）：10時－16時
※上記以外の時間にご利用される車については料金箱に駐車料金をお願いいたします。
※駐車場内トイレの利用は、営業時間内のみ

かやぶきの里
https://kayabukinosato.jp

美山ナビ
https://miyamanavi.com

発行元：一般社団法人 京都・美山・北村かやぶきの里保存会　写真提供：一般社団法人南丹市美山観光まちづくり協会

里山の稜線から田畑まで
見渡すかぎりが保存地区
かやぶき屋根とともに
生活をしながら守られてきた風景です

□ひな壇上に茅葺屋根が並ぶのが特長。茅葺民家は39棟。
□主屋は、由良川の流れと平行に配置されています。

9月初旬には白い蕎麦の花が一面に。

重要伝統的建造物群保存地区
茅場
美山川（由良川）

村じゅう花いっぱい。　防火対策の放水銃。各家に必ず放水されるよう配置。

茅とともにめぐる里の四季

かやぶきの里には共同の茅場があります。世話をして、ススキの葉が黄色くなると刈り取り、茅塚をたてます。春になれば、乾燥した茅をしまい…とススキとともに一年がめぐります。この「茅採取」という作業と「茅葺」の技が二〇二〇年ユネスコ無形文化遺産に登録されました。

厳しい寒さの中でこそ茅が乾燥する。

雪が降る前に、茅を刈り、塚をたて干す。（12月）

川向いの共同茅場。昔はどの家も茅場を持っていた。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
茅場の草刈り ←株をそろえる		茅まわりの草刈り 茅のつる切り	←まっすぐなススキを育てる					茅刈り・茅塚をたてる	←寒ざらしで乾燥させる		乾燥させ茅を倉庫や屋根裏へしまう（茅じまい） 茅が芽吹く
✳**桜**	◉**お田植え祭** ◉**放水銃一斉放水** ✳レンゲ	◎鮎の解禁 ◎蛍	✳紫陽花	◎虫取り ◎川遊び	✳**蕎麦の花** ✳彼岸花 ✳秋桜 ✳藤袴	◉**知井八幡神社例祭**	✳**紅葉**	◉**放水銃一斉放水**	◉**かやぶきの里雪灯廊**		◎あまご解禁

雪灯廊とライトアップ。（1月末－2月）

点検のための一斉放水は年に2回。（5月と12月）

秋深まる紅葉。朝は霧に包まれる。（11月）

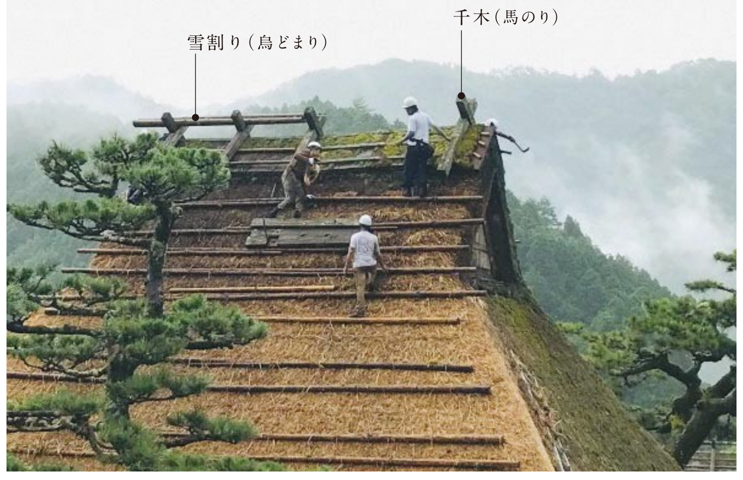
藤袴が咲くと、海を渡るアサギマダラが飛来。（10月頃）

お田植え祭。（5月）秋には稲木干し。

茅葺屋根と枝垂れ桜（4月）

葺きたての屋根は黄金色
ススキが形づくる風景

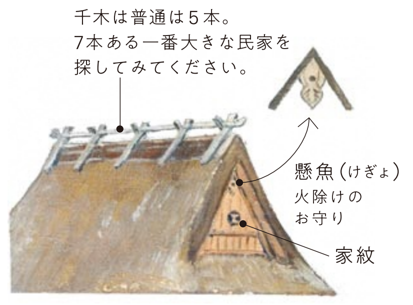
□美山の茅葺民家は、「北山型民家入母屋造り」と呼ばれています。
□江戸時代（230年前）－明治時代（150年前）に建てられたものが多い。
□雪がずり落ちるほどの急勾配の屋根。雨漏りも防止。

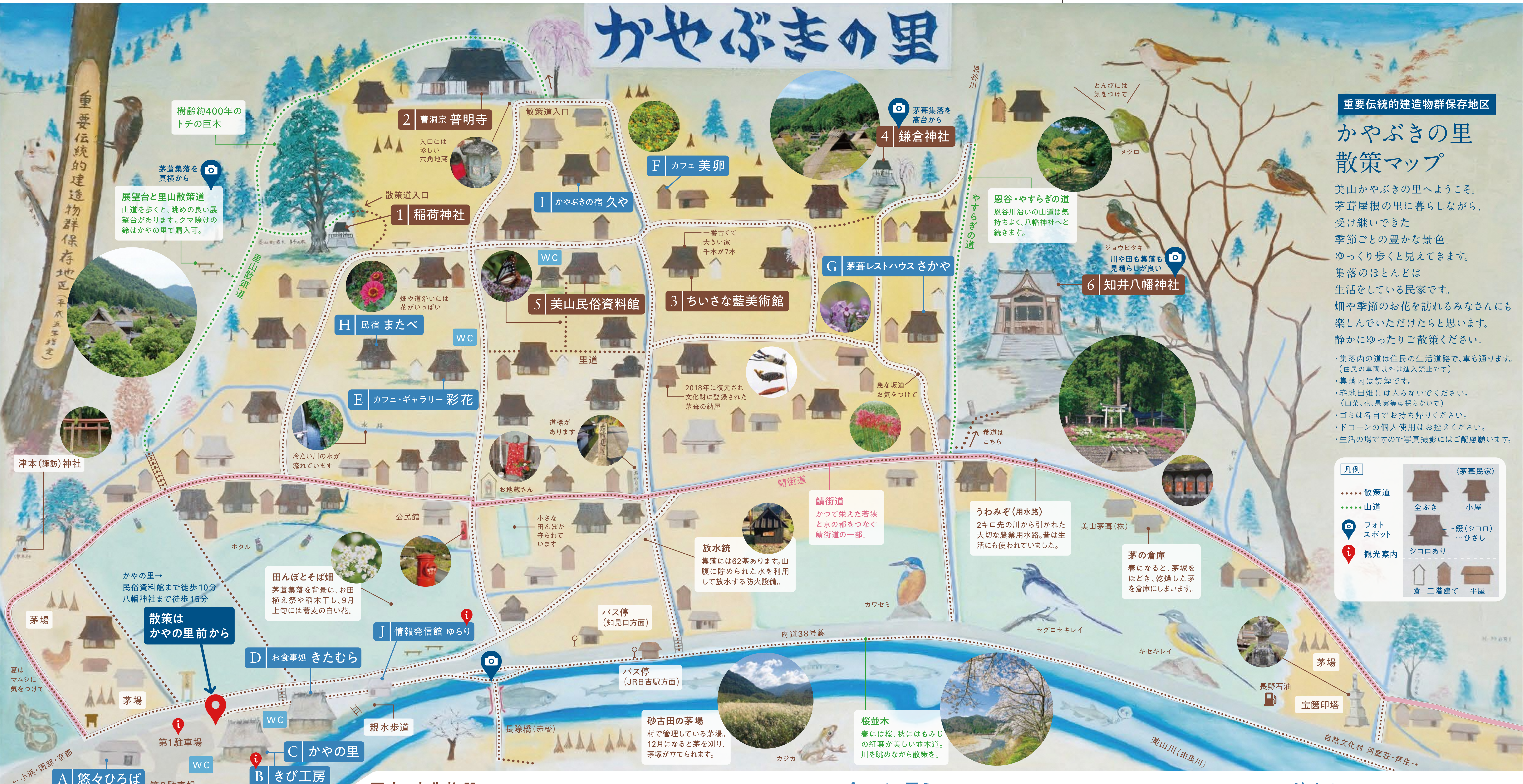

雪割り（烏どまり）
千木（馬のり）

□茅の屋根の材料は主にススキ、稲わら。
□葺替えは雪のない4月－11月に。見学できることも。

茅葺の家は、夏は涼しく冬はあたたかい。厚く重ねられた茅は、通気性・断熱性に優れ、「呼吸する屋根」と言われています。

村では約二十年に一度のサイクルで、古くなった屋根から片面ずつ順番に葺替えます。役目を終えた茅は、畑の隅に積まれ、土に戻り、良い肥料となります。


千木は普通は5本。
7本ある一番大きな民家を探してみてください。
懸魚（けぎょ）
火除けのお守り
家紋


かやぶきの里
重要伝統的建造物群保存地区（平成五年指定）
樹齢約400年のトチの巨木
茅葺集落を真横から
散策道入口
1 稲荷神社
2 曹洞宗 普明寺
入口には珍しい六角地蔵
散策道入口
F カフェ 美卵
I かやぶきの宿 久や
茅葺集落を高台から
4 鎌倉神社
恩谷川
一番古くて大きい家 千木が7本
里山散策道
畑や道沿いには花がいっぱい
WC
5 美山民俗資料館
3 ちいさな藍美術館
H 民宿 またべ
G 茅葺レストハウス さかや
やすらぎの道
とんびには気をつけて
メジロ
ジョウビタキ
川や田も集落も見晴らしが良い
6 知井八幡神社
里道
2018年に復元され文化財に登録された茅葺の納屋
E カフェ・ギャラリー 彩花
急な坂道お気をつけて
道標があります
冷たい川の水が流れています
お地蔵さん
参道はこちら
津本（諏訪）神社
鯖街道
公民館
小さな田んぼが守られています
ホタル
美山茅葺（株）
かやの里→
民俗資料館まで徒歩10分
八幡神社まで徒歩15分
茅場
散策はかやの里前から
J 情報発信館 ゆらり
D お食事処 きたむら
バス停（知見口方面）
カワセミ
セグロセキレイ
キセキレイ
府道38号線
バス停（JR日吉駅方面）
夏はマムシに気をつけて
親水歩道
長除橋（赤橋）
長野石油
宝篋印塔
第1駐車場
C かやの里
B きび工房
←小浜・園部・京都
A 悠々ひろば
第2駐車場
カジカ
美山川（由良川）
自然文化村 河鹿荘・芦生→
凡例
散策道
山道
フォトスポット
観光案内
〈茅葺民家〉
全ぶき
小屋
錣（シコロ）…ひさし
シコロあり
倉
二階建て
平屋

重要伝統的建造物群保存地区

かやぶきの里
散策マップ

美山かやぶきの里へようこそ。
茅葺屋根の里に暮らしながら、
受け継いできた
季節ごとの豊かな景色。
ゆっくり歩くと見えてきます。
集落のほとんどは
生活をしている民家です。
畑や季節のお花を訪れるみなさんにも
楽しんでいただけたらと思います。
静かにゆったりご散策ください。

- 集落内の道は住民の生活道路で、車も通ります。（住民の車両以外は進入禁止です）
- 集落内は禁煙です。
- 宅地田畑には入らないでください。（山菜、花、果実等は採らないで）
- ゴミは各自でお持ち帰りください。
- ドローンの個人使用はお控えください。
- 生活の場ですので写真撮影にはご配慮願います。

展望台と里山散策道
山道を歩くと、眺めの良い展望台があります。クマ除けの鈴はかやの里で購入可。

恩谷・やすらぎの道
恩谷川沿いの山道は気持ちよく、八幡神社へと続きます。

田んぼとそば畑
茅葺集落を背景に、お田植え祭や稲木干し、9月上旬には蕎麦の白い花。

放水銃
集落には62基あります。山腹に貯められた水を利用して放水する防火設備。

鯖街道
かつて栄えた若狭と京の都をつなぐ鯖街道の一部。

うわみぞ（用水路）
2キロ先の川から引かれた大切な農業用水路。昔は生活にも使われていました。

茅の倉庫
春になると、茅塚をほどき、乾燥した茅を倉庫にしまいます。

砂古田の茅場
村で管理している茅場。12月になると茅を刈り、茅塚が立てられます。

桜並木
春には桜、秋にはもみじの紅葉が美しい並木道。川を眺めながら散策を。

歴史・文化施設　かやぶきの里の歴史や文化、昔の暮らしに触れる

1 稲荷神社

中野姓の氏神。稲作・農業の神様。例祭は10月15日。横には、文化財に登録されている樹齢約400年以上の栃の木がある。

2 普明寺

廃滅しかけていた寺は、智覚普明国師によって再建されたが、再度火災に遭い、1568年若狭妙徳寺によって再建され、曹洞宗となる。本尊にある「聖観世音菩薩」は美しく、篤い信仰を受けている。

3 ちいさな藍美術館

藍染の染色家新道弘之氏が収集した、世界の藍染の布や衣服を屋根裏に展示。土間を利用した藍染工房も見学可。11時－17時／木金休（祝日開館）、冬季休館あり／大人300円／0771-77-0746

4 鎌倉神社

勝山姓の氏神。戦の守護神、製鉄の神様。例祭は10月15日。境内にあがると、高台からかやぶきの里を一望できる。

5 美山民俗資料館

北山型民家入母屋造のかやぶき民家の母屋・納屋・蔵を公開。200年前の農家の暮らしぶりが体感できる。夏季 9時－17時、冬季10時－16時／月休／大人300円／0771-77-0587

6 知井八幡神社

1071年創建。1567年大洪水で流失し、南村より移転・再建された。知井九ヶ村の総社。精緻な神社彫刻あり。八つ頭の大鹿退治など古くからの伝承が残されている。例祭は10月。

◎詳しい情報はWEBにて　※繁忙期や年末年始の営業状況などの詳しい情報は、各施設や事業所にお問い合わせください。

かやぶきの里
https://kayabukinosato.jp

美山ナビ
https://miyamanavi.com

食べる・買う　美山の豊かな自然で育ったおいしいもの

A お土産・食堂 悠々ひろば

出汁のきいたうどんやそばと手づくりドーナツ。地元の特産品や土産物も。
10時－17時／木休／0771-77-0089

B もち・だんご きび工房

昔ながらの手作り和菓子や、餅や団子を使用した季節の和スイーツ。
10時－16時／土日祝営業／0771-77-0378

C お土産処 かやの里

美山の魅力が詰まったおみやげ。かやぶきの里限定のお土産がたくさんあります。
9時－17時／年中無休／0771-77-0660

D お食事処 きたむら

自家栽培のそば粉を使用した、のど越しの良い手打ちそば。
10時－15時／水休／0771-77-0146

E カフェ・ギャラリー彩花

眺めの良いかやぶき古民家カフェ。美山のフルーツを使ったスイーツが人気。
11時－17時／不定休／0771-77-9038

F カフェ 美卵

平飼い玉子直売店。手作りプリンとジェラート、卵かけご飯が人気。
10時－17時／水休／0771-77-0569

G 茅葺レストハウス さかや

自家製の野菜や地元のチーズを使った石窯ピザとサイフォンコーヒー。
11時－17時／主に火木金休／0771-77-0207

※営業時間の変更、臨時営業や休業になる場合があります。各施設や事業所のホームページやSNSなどで詳しい情報をご確認ください。※村内には駐車場はありません。第1・第2駐車場をご利用ください。

泊まる　かやぶき古民家に泊まる

H 民宿 またべ

田舎料理と平飼い親鶏のすき焼き。茅葺屋根の暮らしを体験できます。
和室3室／夕食・朝食付／0771-77-0258

I かやぶきの宿 久や

築140年のかやぶき古民家の一棟貸し。食事、喫茶も営業。庭からの眺め良し。
朝食付／0771-77-0550

観光案内はこちらまで

お気軽におたずねください

J 情報発信館 ゆらり

C かやの里

駐車場